



都耳鼻科医学会、東京都医師会より表彰される 嚥下障害診療チェックリストが評価される

東京都医師会は毎年各科医会がそれぞれの医会でやっている研究活動などを審査してそのうちの優秀なものを3件を表彰している。今回東京都耳鼻科医学会では、1)耳鼻科関係の老人健診について、2)小児の滲出性中耳炎の動態について、3)嚥下障害診療のチェックリストの3件を提出したが、その中の嚥下障害診療のチェックリストに対して表彰うけることになった。賞金50万円が授与される。表彰式は3月24日の予定。

都耳鼻科医学会の石山会長は、「嚥下障害は行政上の対応で歯科が関係していると思われがちだが、医師の関与が重要だということが理解されたためではないか」と話している。(かがみ99号 - 平成16年3月を参照)

第30回記念臨床家フォーラム 「東京フォーラム2005」プログラム

本年8月27・28日に東京日本橋のロイヤルパークホテルで開催される「東京フォーラム2005」のプログラムが正式に決まった。前号の案内の中で、一部変更があったので改めて掲載する。(敬称略)

【8月28日分科会】

1. 診療所のできる救命救急処置
- AED(自動体外式除細動器)の実技を交えて -
国立災害医療センター耳鼻科医長 矢部 多加夫
2. 味覚・嗅覚障害に対する最新知見(仮)
日本大学耳鼻咽喉科助教授 池田 稔
金沢大学感覚運動病態学助教授 三輪 高喜
3. 睡眠時無呼吸症候群の治療およびその問題点
大分市佐藤クリニック院長 佐藤 公則
富士宮市協愛医院院長 佐野 真一
川崎太田総合病院耳鼻科医長 千葉 伸太郎
虎ノ門病院睡眠センター長呼吸器科 成井 浩司
4. 感染症
国立感染症センターセンター長 岡部 信彦
5. 耳科学領域における治療の最前線
- めまい、耳鳴の治療 -
東京医科大学耳鼻科助教授 湯川 久美子
済生会宇都宮病院耳鼻科医長 新田 清一
6. 日常診療の創意・工夫
a. 一般診療をしながら行う多発巨大鼻茸の高周波手術
勝田耳鼻咽喉科医長 志井田 守
b. 行列の出来ない診療所
ももた耳鼻咽喉科院長 桃田 栄蔵
c. 小児用小型内視鏡の試作とその有用性について
小沢耳鼻咽喉科院長 小沢 仁
d. 耳鼻咽喉科診療における頸・肩こりの重要性
岩佐耳鼻咽喉科院長 岩佐 英之
7. 教養講座 - アロマセラピー入門
アロマセラピーの学校 木田 順子

【8月29日全体集会記念講演】

- * 実地医療は米国型医療制度改革をどのようにのりきるのか
横浜市立大学院大学循環制御医学教授 石川 義弘
- * 元気で長生きするための100歳食入門
食文化史研究科家 西武文理大学客員教授 永山 久雄

改訂点数表(1枚もの)を毎年作成することに

平成16年度第6回全理事会で決定

3月12日の全理事会で、昨年4月の点数改訂では改訂が小幅であったため、1枚ものの点数表の作成を見送ったが、17年度より改訂が小幅でも毎年作成して会員の要望に応えることにした。また、日耳鼻医学会を特に若い会員に理解して貰うために平成9年の九州フォーラムで作成した日耳鼻医連・医学会の年表を東京都の野中先生にお願いして、平成9年に降分を補充して8月の東京フォーラムにあわせて作成する事にした。

最後に日耳鼻東京都地方部会補聴器キーパーソンの山川卓也先生に「補聴器元年」と位置づけて取り組んでいる日耳鼻学会の補聴器対策について講演を頂いた。

補聴器販売店が耳鼻科受診をすすめる事例

改正薬事法によると、販売店は顧客が以下の事例に該当する時は耳鼻科受診をすすめないといけない。

1. 耳の手術などによる耳の変形や傷がないか
2. 中耳炎などで過去90日以内に耳だれがなかったか
3. 過去90日以内に突発性または進行性の聴力低下がなかったか
4. 過去90日以内に左右どちらかの耳に聴力低下がなかったか
5. 急性または慢性のめまいがないか
6. 耳あかが多くないか
7. 外耳道に湿疹、痛み、または不快感がないか
8. 500,1000,2000Hzの聴力に20dB以上の気導骨導差がないか

医師免許に更新制検討か

近くまとめる規制改革・民間開放推進会議の3カ年計画

3カ年計画ポイントは次の通り

- * 医師免許の更新制度の導入を検討
- * 医療事故を起こした医師の厳格な処分や再教育組織の整備
- * 専門医や専門性の高い看護師の育成
- * 医療広告の原則自由化の検討
- * 採算性の低い公的医療機関の廃止や民間移管の仕組みを整備
- * 医療器具の内外価格差の是正
- * 介護職の業務範囲の明確化 など

経営主体別診療科別診療諸率 04年9月分

【医科入院外 抜粋】

	1件当点数	1件当日数	1日当点数
総合計	1044	1.7	625
病院計	1336	1.5	865
診療所計	917	1.7	531
耳鼻科計	725	2.0	368
耳鼻科本人	729	1.8	397
耳鼻科家族3才以上	691	2.0	353
耳鼻科家族3才未満	883	2.4	365
医療保険高齢者8割	881	2.7	326
医療保険高齢者9割	917	2.8	330
老人保健8割	922	2.8	330
老人保健9割	939	2.7	345